



2020年8月4日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 「JR東日本グループレポート 2020 (INTEGRATED REPORT)」の発行について

- ◇ JR東日本は、このたび「JR東日本グループレポート 2020 (INTEGRATED REPORT)」を発行します。
- ◇ 当社グループが統合報告書として初めて発行するレポートで、多様なステークホルダーに向けてワンストップの情報発信を行い、コミュニケーションを図ることを目的としています。
- ◇ グループ経営ビジョン「変革 2027」で創造する価値、ポストコロナ社会の新たな成長戦略や実現する未来のほか、主に2019年度の事業活動に関する財務・非財務情報 (ESGの取組みなど) を記載しています。

### 1 主な内容

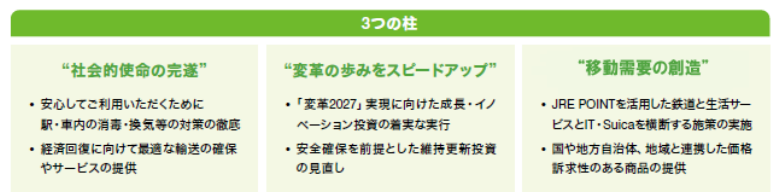
#### ○表紙

2020年3月14日に、東京と世界をつなぐ玄関口として開業した「高輪ゲートウェイ駅」。世界から訪れる多くのお客さまを「和」の空間でおもてなしするため、日本らしさを随所に感じられるデザインにしています。



#### ○トップメッセージ

グループ経営ビジョン「変革 2027」における価値創造ストーリーや成長戦略へのコミットメントのほか新型コロナウイルス感染症対応や経営への影響、成長戦略の再構築等について記載しています。

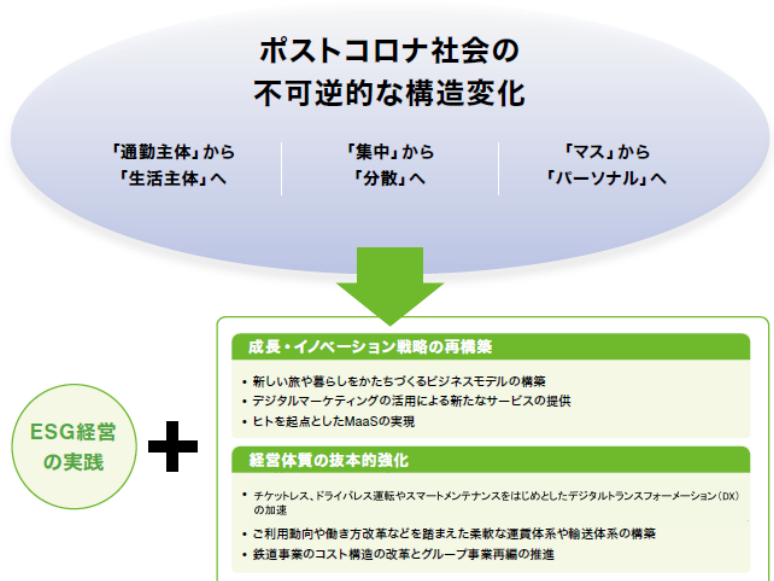


#### ○JR東日本グループの価値創造

「変革 2027」の概要、経営環境の変化とポストコロナ社会への対応、ESG経営の実践とSDGsの達成に向けた取組み、価値創造の進捗等について掲載しています。

#### ・経営環境の変化とポストコロナ社会への対応

ポストコロナ社会は、これまでとは全く違ったものになることを想定し、「変革 2027」実現に向けた取組みを一層スピードアップするとともに、成長戦略を再構築し、お客さまの行動変容、価値観の変化に対応した新たな価値を創造していきます。



## ○活動ハイライト

主に、2019 年度の大きなできごとやステークホルダーの皆さまに特にお伝えしたいことを採りあげています。

ハイライト 01	新型コロナウイルス感染症対策に関する取組み
ハイライト 02	高輪ゲートウェイ駅開業
ハイライト 03	常磐線全線復旧
ハイライト 04	JRE POINT
ハイライト 05	新幹線 e チケットサービス開始
ハイライト 06	ゼロカーボン・チャレンジ 2050

### ・ゼロカーボン・チャレンジ 2050

将来にわたり鉄道の環境優位性を向上し、選ばれる交通機関であり続けるために、2050 年度の鉄道事業における CO<sub>2</sub> 排出量実質ゼロ※に挑戦します。

※「実質ゼロ」・・・排出される CO<sub>2</sub> と同じ量の CO<sub>2</sub> を最先端技術等により吸収・回収・利用して事実上ゼロにすること



### ○TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に基づく情報

2020 年 1 月に賛同した TCFD 提言のフレームワークを活用し、主要事業である輸送サービスについて、将来人口の推移や自然災害による財務的影響額を試算した情報を初めて開示しています。



### ○コーポレート・ガバナンス

社外取締役メッセージ、経営に関する透明性確保に向けた取締役会の実効性確保、役員報酬・業績連動報酬に係る指標、内部通報システムの実施等について掲載しています。

### ○その他

当社グループのサステナビリティの取組み、事業概況、財務諸表、会社データ、株式メモ等について掲載しています。

## 2 発行媒体

- ・ 当社ホームページでご覧いただけます。 (<https://www.jreast.co.jp/eco/pdf/>)
- ・ 冊子版の送付をご希望の方は、(有)インフォワードの運営する CSR レポート、社会・環境報告書請求サービス「エコほっとライン」（無料）からお申し込みください。なお、冊子版のご請求受付は 8 月下旬頃から開始する予定です。  
(エコほっとライン <https://www.ecohotline.com/>)